



2021(仏暦2564)年 7月号 (第118号)

# 万行寺寺報

Mangyoji Jihō

発行  
浄土真宗本願寺派 万行寺  
住職 山崎信充  
〒385-0003  
長野県佐久市下平尾4 6 1 - 1  
電話 0267-67-2460



## ■住職法話

自分に都合の良いこと

## ■浄土真宗 (新) 仏事のイロハ

## ■本願寺の本

漫画 親鸞さま

## ■編集後記

## 年忌法要表

|       |             |       |             |
|-------|-------------|-------|-------------|
| 1 周忌  | 2020(令和 2)年 | 23 回忌 | 1999(平成11)年 |
| 3 回忌  | 2019(令和 1)年 | 25 回忌 | 1997(平成 9)年 |
| 7 回忌  | 2015(平成27)年 | 27 回忌 | 1995(平成 7)年 |
| 13 回忌 | 2009(平成21)年 | 33 回忌 | 1989(平成 1)年 |
| 17 回忌 | 2005(平成17)年 | 50 回忌 | 1972(昭和47)年 |

# 住職 法話

## 自分に都合の良いこと

今月の法語

人間は  
我を知らず  
我ほど知り難いものは  
ないのである

七月二十九日、信濃毎日新聞「斜面」欄の内容を読んでいて、ある言葉に気づかされました。  
几帳面だね。血液型はA? やっぱりー。そう決めつけられ閉口した方もいよう。血液型による性格判断は科学的には否定されている。それなのに信じる人は多い。なぜか。心理学の専門

家によれば認識の偏りやゆがみが関わっている。人は自分の信念に合うことは認知し、記憶しやすい。「A型は几帳面」と信じていれば合致する行動パターンには注意が向いて認知するが、合わないものには記憶にも残らない。それを繰り返して信念が維持・強化される。「確証バイアス」という錯覚だ。  
「確証バイアス」という心理学における用語だそうですね。  
人の行動や考え方というのは、人それぞれです。それは、これは自分に合うことなのか合わないことなのかを判断し

ながら生活しているからということです。  
誰でも自分に合わない考えを投げかけられても、なかなか理解に苦しむことがあると思いますし、また、その考えにハッと気づかされ、勘違いや早合点の経験もあると思います。反対に、自分は正しい考えだと思っ話したことか、かえって見誤ってしまったこともあるでしょう。その繰り返しで人の行動や考え方が作られていくのです。  
なぜそのようなことが起こるのか。仏教では、煩惱によって生まれる我執から起こるとあります。煩惱について親鸞さまは「人間というものは

煩惱がこの身に満ち満ちて、欲も多く、怒り、腹立ち、そねみ、ねたむ心、多く、絶え間なく、死に臨むその時にいたるまで、止まらない、消えることがない、尽きることがない」と言われます。我執という、自分の考えにとらわれ、思い通りにしたいという止まることのない欲から起こるのです。  
我執の教えは、考えにとらわれ過ぎてしまいがちな自分の本当の姿に気づかされる大切な教えです。お題のように、我ほど知り難いものはありません。繰り返し教えに触れ、気づかされることが大事なのかもかもしれません。



浄土真宗

◎ 仏事のイロハ

二、葬儀を行う

― 悲しみを超えて―

「浄土往生」

限りあるいのちが永遠

のいのちが……

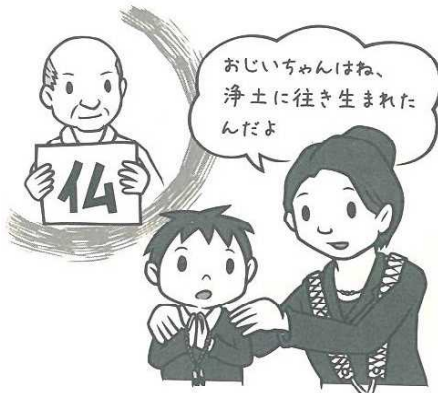
浄土真宗の葬儀は、阿弥陀仏の大悲のはたらきを仰ぐことを中心に行われます。

これを、亡き人がどこへ行くのかというごとく、残された遺族らが亡き人とどう関わるのか、という両面から説明いたします。

まず「亡き人はどうなるか」ですが、亡き人は、阿弥陀さまの救いのはたらきによって浄土に生まれ、仏とされます。阿弥陀仏が阿弥陀仏た

るゆえんは、どんな境遇の者であっても、誰とは問わず、必ず浄土に救いとして仏にならせることだからです。

前項の葬儀の意義から言うと、亡き人の存在を「死」で終わらせるのではなく、永遠のいのちを持った存在として蘇らせる―その一大事業を成し遂げられたのが阿弥陀さまなのです。「浄土に往生される」と、「死」ではなく「生」で表現されることに注目してください。その観点か



おじいちゃんね、浄土に往生されたんだよ

ら言うと、この世での出来事は「生前」の出来事というわけです。

また、浄土に往生された亡き人はもう二度と死ぬことのない生を賜ります。限りあるいのちから限りなきいのちの存在に生まれ変われるのです。それが仏に成るといいます。

もう一面の「遺族の関わり」については、これも、阿弥陀さまの救いを信じ、阿弥陀さまのお心を仰ぐことに尽きます。

阿弥陀さまを仰ぐという共通項で、亡き人と出遇い、心を通わせることができま。そして、寂しさ、悲しみ、悔しさの心を克服させてください。また亡き人を仏として敬い、感謝する心を育ててください。その具体

的な味わいは、次に、個々に触れさせていただきます。

ところで、私たちは、亡き人に対して何か手助けしてあげたいと思いがちです。それが追善供養という行為になるのですが、浄土真宗の葬儀は、阿弥陀仏のはたらきを信じ仰ぐ心一つで展開されていくのです。そのことを念頭に置いていただければと思います。

ポイント

▼亡き人は阿弥陀仏の救いによって浄土に生まれ仏となる

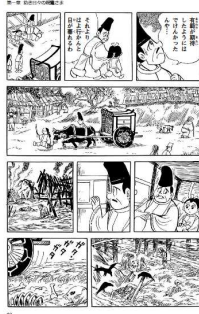
▼遺族は追善供養ではなく、阿弥陀仏のはたらきを信じ仰ぐ

「浄土真宗 仏事のイロハ」末本弘然著／本願寺出版社刊より

～本願寺の本～

「漫画 親鸞さま」

岡橋徹栄(作)/広中建次(画) 本願寺出版社刊 1,100円(税込)



月刊誌「大乘」の人気連載漫画「しんらんさま」が待望の単行本化。親鸞聖人の波瀾万丈な人生に加え、説得力のある画から、聖人のご苦勞と偉大さを痛感する。

親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要

立教開宗800年 Joint Celebration 850th Anniversary of Shinran Shonin's Birth & 800th Anniversary of the Establishment of the Jodo Shinshu Teaching

法要期日

|            |                   |     |                   |
|------------|-------------------|-----|-------------------|
| 2023(令和5)年 |                   | 第3期 | 4月24日(月)～4月29日(土) |
| 第1期        | 3月29日(水)～4月3日(月)  | 第4期 | 5月6日(土)～5月11日(木)  |
| 第2期        | 4月10日(月)～4月15日(土) | 第5期 | 5月16日(火)～5月21日(日) |

毎月16日はShinran's Day 浄土真宗本願寺派 親鸞聖人のご命日です ご参拝ください 龍谷山 本願寺

編集後記

暑い日が続きます。涼しい風鈴を表紙にしました。風鈴は中国から仏教とともに伝わったようで、災いから守ってくれるものとしてお寺に吊されるようになってきました。◆今月号も発行が遅くなりましたことお詫び申し上げます◆親鸞さまご誕生八五〇年の法要が勤められます。あらためて親鸞さまのご生涯にふれて頂きたいこともあり、「本願寺の本」のコーナーは、それに関連した本を紹介していきたいと思えます。先ずは、読みやすさを重視して漫画になっているものを選びました。小学生的娘にも好評でした。

